

アスリートのアントラージュ (取り巻く関係者)が 大切にしたいこと



CONTENTS

1. はじめに……………1
2. コーチに求められること……………2
3. 家族に求められること……………13
4. 終わりに……………19
5. 参考資料……………20

1.はじめに

■ アスリートのアントラージュとは

アスリートのアントラージュとは、アスリートを取り巻く、選手と関わりを持つすべての人々を指します。例えばマネージャー、代理人、コーチ（教員含む）、トレーナー、医療スタッフ、科学者、競技団体、スポンサー、弁護士や家族も含まれます。

ここに書かれた以外にも様々な人がいるでしょう。

■ アントラージュが大切にしたいこと

アントラージュは常に誠実であり、最高水準の高潔さを発揮することが求められています。特に以下の原則を尊重します。

- ▶ 利益相反（ある行為により、一方の利益になると同時に他方への不利益になること。たとえば中立の立場で仕事を行わなければならない者が、自己や第三者の利益を図り、アスリートの利益を損なう行為）にならないこと。
- ▶ あらゆる形態の賄賂と戦い、スポーツにおけるあらゆる不正行為や買収と戦う
- ▶ あらゆる形態のドーピングを拒絶する
- ▶ 競技におけるあらゆる賭博、または賭け行為の宣伝を拒絶する
- ▶ あらゆる形態のハラスメントを拒絶する
- ▶ （相対的に地位の高い人が）地位を乱用することを防ぐ

つまり、アスリートを悪しき倫理的問題から守り、正しい身体的社会的成長を守ることを大切にしたいのです。そしてそのために、アスリートを取り巻く関係者が協力しあうことが必要なのです。

2. コーチに求められること

アスリートのアントラージュは、選手を取り巻く複数の関係者から成る複雑なシステムです。その中でもコーチは重要な役割を果たし、コーチと選手との関係の質が選手の満足感、やる気、パフォーマンスを大きく左右します。アスリートのキャリアにおいてコーチが占める重要性から、コーチには指導者としてのみならず、カウンセラー、サポーター、リーダー、更にはアスリートの健康等心身全般の管理者としての役割が求められるのです。

良いコーチは簡単に見つけられるものではありません。また、コーチになるためには、特殊な才能やスキルが必要とされます。もしあなたがコーチであるなら、あるいはコーチを探しているアスリートであるなら、以下に挙げる資質が、一般的なコーチやコーチング・プログラムの長所や短所を見分ける上で参考となるでしょう。ひとりのコーチがすべての面において卓越しているということはありませんが、優秀なコーチは、以下に挙げる資質を多く備えているといえるのです。

優秀なスポーツ・コーチの資質

優秀なコーチはポジティブかつ熱心で、アスリートをサポートし、信じています。ぶれることなく、目標志向で、知識・観察力に優れ、誰にも尊敬の念を持って接します。そして忍耐力があり、秀でたコミュニケーション能力を持つ人です。

(1) 競技を熟知し、 模範を示して指導する

コーチが効果的な指導を行うためには、指導するスポーツについて基礎的なスキルから高度な作戦・戦略まで熟知している必要があります。コーチが当該スポーツ経験者である場合も多いですが、元アスリートが必ずしも良いコーチになるとは限りません。コーチはシーズンの計画を立て、トレーニングによる身体順応を継続させる方法を理解し、ルールを知り、アスリートを成功に導くためにシンプルで整った環境を整備する必要があります。「Plan（計画する）- Prepare（準備する）- Rehearse（練習する）- Perform（実践する）- Compete（競う）」が良いコーチングの本質です。また、当該スポーツの競技団体から認定されていることも良いコーチの条件です。優秀なコーチが全員トップレベルの認定を受けているとは限りませんが、コーチである以上はなんらかの資格を持っているべきでしょう。

10の重要な資質

(2) 知識欲旺盛な人、深く考える人、 ビジョンを持った人

優秀なコーチは指導するスポーツについて既に深い知識を持っていながら、新たなトレーニング方法等についても学び、取り入れる姿勢を持っていなければなりません。最新の研究成果やトレーニング方法、その他コーチングに役立つあらゆる事柄について情報入手を怠りません。最新情報に詳しい、コーチ向けクリニックや合宿等に参加している、他のコーチやアスリートから積極的に情報収集している等は、すばらしいコーチに見られる特徴のひとつでしょう。

ビデオや本、関係雑誌などを参考にするというのも良い方法です。更に、スポーツ心理学、栄養学、運動生理学等各種講習の受講も非常に有益であり、コーチとして成長、レベルアップを目指すのであれば機会はいくらでもあるのです。



(3) 知識を共有し、 他者を教育する

知識を得ることは大切ですが、他者、とりわけ自分の競技以外のスポーツをしている人と情報交換し、その意見を聞く姿勢を持つことはコーチとしての重要な資質のひとつでしょう。選手のパフォーマンス向上のために、新しい事やこれまでと違ったアイデアを試すことに前向きでもあります。最高のコーチは、自分がアスリートを教育するために存在するのだということを明確に理解しています。

多くのアスリートは、ほとんどの時間を単独でトレーニングしますが、自分が何を、何のためにしているのかを本当に理解したうえでそれを行った方が、トレーニングや練習の成果が一層高まるのです。

10 の重要な資質

(4) エネルギッシュな モチベーターである

成功するコーチとは、その競技やアスリートに対してポジティブな態度と熱意をもったモチベーターです。アスリートのモチベーションを引き出し、元気づけることは、成功するために不可欠な能力です。それらはアスリートに自信をもたせ、高い成果を出させることにつながります。モチベーションを引き出すことのできるコーチは、アスリートにレベルアップしたいという強い気持ちを湧き立たせることができるのです。

モチベーションは、楽しく、飽きない、挑戦しがいのある練習から生まれます。また、良いコーチはアスリートのモチベーションを引き出そうとすると、競技結果などの結果目標ではなく、何が身についているべきかというパフォーマンス目標を設定させます。努力とトレーニングはどのようにもコントロール出来ませんが、対戦相手のパフォーマンスや各試合の結果はコントロールできないことが多いからです。このことをアスリートに理解させることもコーチの役割です。楽しませることと、喜びを与えることが、成功するコーチングの大原則なのです。

(5) アスリートをよく知り、 アスリートとの関係を大切にする

アスリート一人ひとりの違いを理解することは、上手なコーチングの必須条件です。大声を出す、怒鳴りつける等の感情的な対応が効果を上げる選手もいれば、むしろ逆効果になる選手もいます。コミュニケーションの取り方や、やる気を鼓舞する方法をアスリートごとに変えることは、コーチングを成功させる上で非常に重要です。コーチには、アスリートそれぞれの気持ち、長所、短所に注意を向ける責任があります。特にチームスポーツにおいて、選手は一人ひとり違うのだということ、コーチからの指導や指示の受け止め方もそれぞれなのだという点を理解することは、良いコーチングを行う上で非常に大切です。



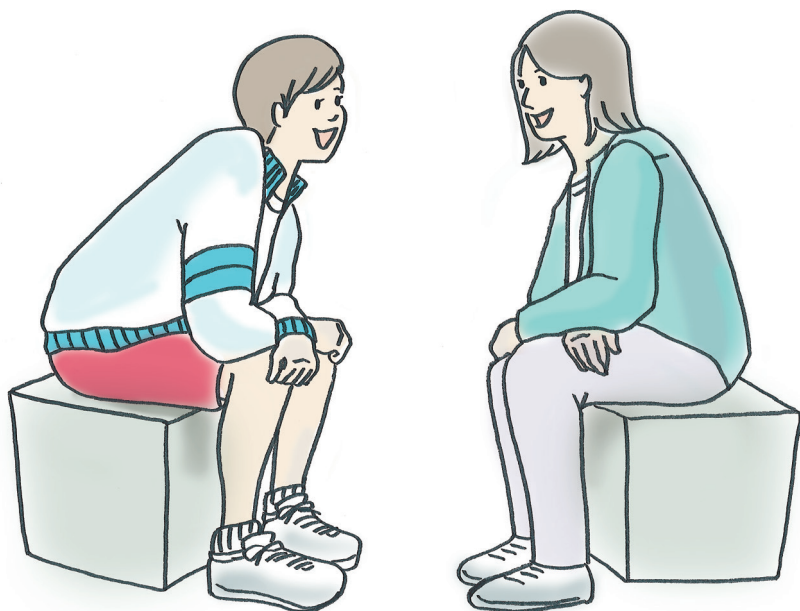
10の重要な資質

(6) コミュニケーション能力が高く、 効果的な指導者である

有能なコーチは、コミュニケーションを取ることが上手で、信頼され、力量があり、尊敬され、威厳に満ちています。コーチは物事を明快に説明できなくてはなりません。明快なコミュニケーションとは、きちんと定義された目標を立て、直接フィードバックを行い、重要なメッセージを重ねて伝えることです。選手が何かを達成できた時にはそれを認めてあげること、効果的なコミュニケーションとして大切です。言葉はコーチングの重要な一部であり、成功するコーチはシンプルで分かりやすいコミュニケーションを常に心がけています。

(7) 良い聞き手である

上手なコミュニケーションには、聞くことも含まれます。コーチはアスリートの言葉に優しく耳を傾け、コメントや質問、提案などの発言は歓迎するべきです。有能なコーチは積極的にアスリートから情報を引き出し、アスリートがコーチに対して意見や考えを述べやすい環境を整えています。また、良いコーチは選手からのフィードバックを受けて練習メニューを調整する等、柔軟性も持ち合わせています。



10 の重要な資質

(8) 自制心を持ち、 気骨のある誠実な人

アスリートはフィールド内外において適切なルールに従うことが求められますが、これに反した場合に処罰を科すのはコーチの役目です。コーチングを成功させる上で、アスリートとコーチとの信頼関係は常に不可欠です。そして信頼はコーチ、アスリート双方の行動から生まれます。

有能なコーチは、行動規範を予め明確に伝え、これを遵守させます。違反があれば、罰則を科すのです。罰則に関しては、あまり厳しくない内容で即刻実施し、一貫性を持たせることが行動を改めさせるのに有効であることが証明されています。個人の誠実さ、価値観、成長へのコミットメントが大切なのです。

(9) 努力に対する真摯な姿勢を見せながら 模範となって指導する

有能なコーチは指導する際、模範となる行動をとります。アスリートが遵守すべき各種の決まりごとは、コーチも同じように遵守すべきです。尊敬されたいと思うのであれば、コーチも相手に尊敬の念を持って接するべきです。アスリートに前向きな気持ちを持たせたいのであれば、コーチもポジティブな姿勢でいるべきです。また、アスリートに自分の言うことを聞いてもらいたいのであれば、アスリートの言葉に耳を傾けるべきなのです。

10の重要な資質

(10) 競技に対し コミットメントと情熱を示す

最高のコーチは、その仕事が好きだからコーチをしているのです。競技や成功への強いコミットメントはもちろんのこと、優秀なコーチは、アスリート一人ひとりにとって何が最適なのかに気を配ることを忘れません。トップレベルのコーチは、コーチングという「アート」を寝ても起きても実践しており、コーチングは様々な意味で24時間、年中無休の仕事です。彼らは、起こりうるあらゆるシナリオを想定しておき、プレッシャーが最も厳しい時でも、アスリートやコーチ自身が最高のパフォーマンスを発揮することができる環境を整えるのです。

出典：国際オリンピック委員会（IOC）、Qualities of a Great Sports Coach

3. 家族に求められること

アスリートが競技活動をするために、保護者は非常に重要な役割を担っています。主役は常にアスリートですが、保護者も選手の成長に合わせて成長していかなければなりません。それは困難に満ちた終わりの無い旅のようなものであり、ときには保護者へも適確な助言が必要になるでしょう。

アスリートのアントラージュは入れ代わっていくものですが、家族、特に保護者は代わらずに、アスリートにもっとも近く、もっとも影響が大きい人々です。

■保護者への役立つヒント

保護者は毎日さまざまな課題に直面しますが、それらのほとんどは誰に助言を求めていいかわからず、指針となる明確な答えや計画がないものです。保護者がアスリートへの最善のサポート方法が分からないために、ときには不適切な決断をしてしまい、よりよい選択を見過ごしてしまうのです。

保護者は、アスリートの「人としての成長」にもっとも大きな影響を及ぼします。競技をはじめた頃は特に、競技者としての成長と共に人としての成長についても、バランスよく考えられるよう子供を促さなくてはなりません。自分の生き方を長い目で見通すには、まだ幼すぎる子供もいるでしょう。そんな選手へのよき水先案内人になるべきです。

初級アスリートの保護者

地域レベルのアスリート。アスリートとしてのキャリアの出発点。

❖ アスリートとのコミュニケーション

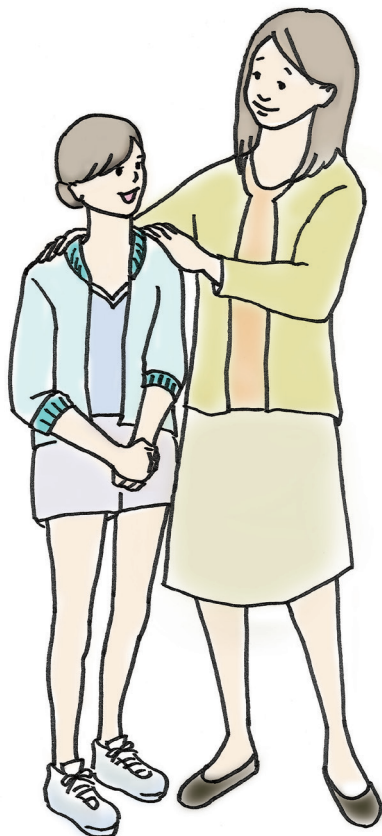
- 競技に熱中して打ち込むようになると、競技以外の生活に悪影響が生じることがよくあります。保護者は、自分の子供がアスリートとして最大限に成長するためにも、競技以外も含めてバランスの良い生活を送らせなくてはなりません。重要な活動を選び、それらの分野での目標を設定し、その目標を達成するために適切な時間管理をさせてください。
- アスリート自身が優先順位を付けて時間管理できるよう、手助けをします。本人に代わって決断してはなりません。アスリートに自分で決断し、責任をとることを学ばせるべきです。

❖ 学校と教育

- 競技のことだけでなく、学校教育についてもアスリートと話し合ってください。

❖ コーチとのコミュニケーション

- どのような関係であっても、率直で、正直で、協力的なコミュニケーションは最初の段階から不可欠です。
- 定期的にコーチ、アスリートと打ち合わせをして、学校のスケジュールとトレーニング計画を調整してください。



中級アスリートの保護者

全国レベルのアスリート。ジュニアランキングで国内上位につける、または初めてプロとして活動した。

❖アスリートとのコミュニケーション

- 特にアスリートが初めてエリートレベルの仲間入りをする場合は、競技スポーツの世界はさまざまな人が関わる複雑な世界であることを知っておくべきです。
- スポーツは楽しみのひとつであるという捉え方ができるように支援し、スポーツは人としての成長のためである、という価値を強調してください。エリートアスリートのキャリアは短いので、キャリア計画（人としての生き方）について考えさせなくてはなりません。

❖コーチとのコミュニケーション

- コーチがその競技において第一人者と認められる背景にある専門技術と知識を認め、保護者としても、それにふさわしい対応をしなくてはなりません。
- コーチに問題が生じた場合には、できるだけ早く会って話すよう連絡を取ってください。必要であれば、競技団体に連絡して仲介に入ってもらうことを躊躇しないでください。

❖ スポンサー

- スポンサー候補と連絡を取りましょう。アスリートの競技と人柄に合うスポンサーを見つけるようにしてください。

❖ エージェント（マネジメント会社）

- 時間をかけて、子どもと一緒にエージェントを選んでください。アスリートとしてのキャリアを左右する大きな決断です。そのエージェントが競技界で評判が良いかどうかなど重要な情報は必ず調べてください。周囲の人々にも意見を聞きましょう。
- エージェントに書面での契約を求め、その書面には少なくとも次の明確な規定があることを確認してください。契約期間、エージェントへの支払い方法、支払金額、支払者、エージェントの活動内容、契約の途中解除が許されるかどうか。

❖メディアへの対応

- メディアからの質問への答えが分からない場合は、遠慮せず分からないと認めてください。知っていることだけを話すようにし、話すことを準備しておくとういでしょう。
- 他の人のメディア対応を見ることが対応方法を習得する最善の方法です。他のアスリートの両親を見て、メディアへの対応方法、誰が十分準備していて、誰が準備不足か、誰から学ぶことができるのかを知ってください。

出典：国際オリンピック委員会（IOC）、Hot Tips for FAMILIES/FRIENDS



4. 終わりに

アスリートのアントラージュという考え方である「アスリートを悪しき倫理的問題から守り、正しい身体的社会的成長を守ること」は、国際オリンピック委員会のアスリート委員会の要望がきっかけになり、アントラージュ委員会が立ち上がりIOCが対策を検討し始めたものです。つまりアスリートが、自分たちが置かれた環境における「危機」を感じ取って、問題解決のために周囲に協力を求めているのです。

アスリートが感じている危機の背景にあるのは、過度なスポーツの商業的価値の高まりでしょう。スポーツに多くの人が注目するようになり、スポーツでの成功から得られる経済的利益に心を奪われる人や、スポーツやアスリートを商売の道具として悪用しようとする人が増えているからです。そのような人たちが、アスリートの人としての成長に悪影響を及ぼす恐れが日増しに増えています。

そのような危機に陥らないように、アスリート自身が成長する必要があることは言うまでもありません。しかし、将来を見据えた判断ができるほど成熟していないアスリートに、コーチや、保護者や、エージェントなどの、アントラージュが協力できることは少なからずです。逆に必要な時に適切な対応を欠いてしまうと、アスリートの人生に悪影響を及ぼす加害者にもなりかねません。

勝つための育成だけでなく、スポーツを通じて「人として」の育成を。短期的な成長よりも、アスリート人生を通じた長い目で見た成長を。アスリートの人生だけでなく、競技引退後も社会で輝く人生を。スポーツと共にある楽しく充実した人生をアスリートと共有することが、私たちアスリートアントラージュに求められているのではないのでしょうか。

5. 参考資料

■ 反人道的行為

① 身体的・精神的暴力および言葉の暴力

身体的暴力とは殴る、蹴る、平手打ち、バットや竹刀でたたく、物を投げつけるなどの行為、および直接身体に触れないとしても同様の行為により威圧することを指し、刑法によって定められています。

アスリートの人格や尊厳を否定するような発言はことばの暴力です。こうした発言や相手の存在を無視するなどの態度によって、相手をコントロールしたり精神的に追い詰めるような状態になれば、そうした行動は精神的暴力という意味合いを持ちます。

② 性暴力およびセクシャルハラスメント

性暴力は、身体的暴力や脅迫を伴う、相手の望まない性的行為を指し、刑法や民法によって定められています。強姦・準強姦や強制わいせつ行為は言うまでもありませんが、権力を持つ者がアスリートに対してその権力を濫用することによって、あたかも相手が望んで受け入れているように見える事例（性的虐待）も報告されています。

また、セクシャルハラスメントは、相手が不快や不安を感じる性的な言動であり、それを拒否したり受け入れたりすることによって相手に利害が及ぶような言動を指します。セクシャルハラスメントの加害者は必ずしも男性で被害者は女性であるとは限りません。

③ 差別

年齢、性別、性的指向や性自認、障がいの有無、国籍、文化、言語、民族、人種、宗教などの特徴を理由に、相手の扱いに差をつけたり相手を嘲笑・侮辱する、さらには集団から除外する、あるいは関わりを拒否する言動を意味します。

■反社会的行為

①ドーピング及び禁止薬物の使用

ドーピングとは競技能力を増幅させる可能性がある手段（薬物あるいは方法）を不正に使用することであり、スポーツの基本理念であるフェアプレーに反する行為です。覚せい剤や麻薬等の使用禁止は刑法によって定められています。

②八百長（勝敗の操作、買収）

八百長とは欺きや威力を用いて審判や選手を操作し、賭博の対象となっている試合の勝敗の行方を意図的に操作する詐欺です。フェアプレーに反する行為であるのはもちろんのこと、違法な賭博組織や反社会的勢力への加担禁止は刑法や民法によって定められています。

③違法賭博

違法賭博とは法的に認められていない賭博行為のことです。賭博の常習や賭博の開帳を禁止することは刑法によって定められています。

④権限の乱用

スポーツ指導者が持つ権限を背景に、便宜供与や物品提供の強要、受領をすることは、反社会的行為といえます。

引用：公益財団法人日本体育協会および加盟団体における倫理に関するガイドライン

■ JOC 通報相談窓口

JOCはスポーツ界における一連の暴力問題を受けて、「スポーツにおける暴力の根絶」に向けた通報相談処理規定を制定し、通報相談窓口を開設しました。

オリンピック憲章では、国際オリンピック委員会（IOC）が「スポーツにおける倫理の振興、優れた統治およびスポーツを通じた青少年の教育を奨励、支援し、スポーツにおいてフェアプレーの精神が隅々まで広がり、暴力が締め出されるべく努力すること」を自らの役割とし、各国内・地域オリンピック委員会に「スポーツにおけるいかなる形の差別や暴力にも反対する行動をとること」を求めています。

JOCはスポーツ活動から暴力を一掃するという基本認識に立ち戻り、オリンピック・ムーブメント活動のひとつの大きな柱として「スポーツにおける暴力の根絶」に向け、各競技団体とともに最大限の努力をもって継続的に実施することで、アスリートの尊厳、そして日本のスポーツの尊厳を守りたいと考えています。

その方策の一つとして、通報相談処理規定を制定し、通報相談窓口を開設したものです。

大きなポイントは以下の7点です。

- 1 通報相談窓口を弁護士事務所に設ける。
- 2 利用者の秘密を保持し不利益とならないよう十分に配慮する。
- 3 事実であるとの根拠が示される場合は匿名による通報も受け付ける。
- 4 利用対象はJOCが認定するオリンピック強化指定選手、委嘱する強化スタッフ、JOCとJOC加盟団体の役職員および、これらのいずれかに該当した者で、その地位・身分でなくなっ
てから2年を経過しない者。
- 5 対象とする通報などの内容は、JOCやJOC加盟団体に関する法令違反、暴言、脅迫等暴力行為、パワーハラスメント、セクシャルハラスメントなど。
- 6 事実調査により不当行為が明らかになった場合は、必要な議決を経て是正措置、再発防止策を講じる。
- 7 通報内容に事実があり必要な措置を執ったのちは、秘密保持に配慮し、通報内容、調査結果、是正措置の内容等を公表する。

通報相談窓口は以下のとおりです。

宏和法律事務所 飯田 隆 (いいだ たかし) 弁護士

所在地 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2 新日石ビルディング9F

電話 03-3214-5419

電話対応時間：平日10時～18時 *時間外は留守番電話での対応

FAX 03-3214-5421

電子メール iida.joc-madoguchi@kowa-law.com

*飯田弁護士不在の際は、上記事務所の他の弁護士が対応する場合がございます

なお、通報相談窓口は、日本スポーツ振興センター、日本体育協会がすでに設置しているほか、中央競技団体の中にも相談窓口を設置するところが増えています。



スポーツ庁委託事業
平成27年度コーチング・イノベーション推進事業
「アスリート・アントラージュ」の連携協力推進

平成28年3月
公益財団法人 日本オリンピック委員会